

頸髄損傷者の自立生活と社会参加に関する実態調査へのご協力御礼と今後の予定

昨年11月下旬より、全国の頸髄損傷者を対象に「頸髄損傷者の自立生活と社会参加に関する実態調査」を行っていましたが、1月末日をもちまして調査票の回収を終了いたしました。

膨大な設問量であるにも拘らず、全国730名の方から回答（内：メール回答70通）を送って頂きました。「頸髄損傷者の自立生活と社会参加に関する実態調査」実行委員会一同、回答頂いた皆様には心よりお礼申し上げます。

また調査票の配布にご協力頂いた日本リハビリテーション工学協会、（社）全国脊髄損傷者連合会各支部、日本せきずい基金、その他病院、団体、個人の皆様、資金助成頂いた（財）テクノエイド協会には謝意を表します。

今後、寄せて頂いたデータを入力、集計して、頸髄損傷者の抱える課題を整理する作業を行います。その上で高位頸損者のような重度身体障害者でも、自立して生活できる社会環境整備を求めて、基礎データを公開提供していくと共に、課題解決を目指して取り組みます。

この調査によって得られたデータをまとめた報告書については、平成21年度に「頸損解体新書・2008版」（仮題）として発行すると共に、当会HPに公開する予定です。中間報告等は随時行っていきたいと考えております。

本調査にご支援、協力頂きました皆様には重ね々々お礼申し上げます

平成21年2月2日

調査報告書は当会会員、ご協力頂いた団体、希望者に送付させていただきます。
当会ホームページ <http://saka-ue.cside.com/j/naq/> に公開予定

調査に関する問い合わせ・連絡先
全国頸髄損傷者連絡会 事務局長 八幡孝雄
〒193-0822 東京都八王子市式分方町57番地
TEL/FAX: 042-651-3087 E-mail BXN06214@nifty.com